

代
表
官

聯盟ニ對シテ英ハ利益アリ
 へんハ紙ヘスリ
 又國手ハハミテ入リ國手「エントアヤス」スル後並列安全議會
 特選ニ各半中聯盟議會並列外英ニ歸スルハ式檢ニ各管領スル議會
 又日支兩國間商務交通ニ於テ諸國スルハ諸國ニ對シテハ二

電先
 在巴里
 碎田局長
 到着日
 一月一日
 其名
 熱河問題
 一關シ聯
 三ヘ説明
 ノ件

(望)熱河問題ニ關シ聯盟ヘ説明方ノ件

第一四二號 (極秘)

學良正規軍ノ熱河侵入ニ關スル情報ハ速ニ聯盟ニ通告シ我ニ取り有
 利ナル地步ヲ作り置クコト然ルヘシト認メラレタルニ付不取敢二十
 七日附ヲ以テ事務總長宛天津發閣下宛電報第四七七號ノ要旨ヲ通告
 シ置キタル次第ナルカ今後ハ支那側ニ於テモ通告ヲ爲スヘシト豫想
 セラルル處ニシテ滿發閣下宛電報第四八二號ノ次第ニモ豫想セラル
 ルニ願ミ本件通告方ニ付テハ慎重ナル取扱ヒヲ要スヘキ事項有之ヤ
 ニ思考セラルルニ付テハ隨時通告ヲ要スル事項ニ就テハ必要ナル指
 示御通報相成度シ尙天津發閣下宛電報第四八四號同地參謀長ノ警告
 ハ實行セラレタル次第ナリヤ又之カ通告ノ可否御回示アリ度シ
 滿、天津ヘ轉電アリ度シ(電信課ヨリ轉電済ミ)

外
務
省

本署既前イ共ニ聯盟ノ支ノ北平ノ南京ノ蘇ノ奉天ノ瀋陽ノ鄭州ノ
 支ノ張家口ノ包頭ノ歸綏ノ大同ノ太原ノ西安ノ蘭州ノ
 成都ノ重慶ノ昆明ノ貴陽ノ梧州ノ柳州ノ桂林ノ
 香港ノ上海ノ天津ノ北京ノ漢口ノ廣州ノ
 本ノ豫省豫其ノ豫學良又豫領軍ノ豫蘇州豫揚州豫寧波ノ豫二省半立

8180)

發電先
 在天津
 島總領事
 到着日
 一月四日
 件名
 山海關事
 件ニ關スル
 宛張學良
 宛警告

第六號（至急）

今回ノ山海關事件ニ關シ北平步兵隊長ハ支那駐屯軍司令官ノ名ニ於
 テ張學良ニ對シ二日午後十一時半左ノ通警告文ヲ交付セリ
 一日午後九時過在山海關日本憲兵分館署内及日本軍艦監視所滿洲國
 警察署附近ニ手榴彈數個ヲ投シ且小銃ノ射撃ヲ加ヘタル者有リ右ハ
 貴軍ニ於テ目下盛ニ熱河ニ兵力ヲ進メ徒ニ人心ヲ刺戟シテ反日抗日
 的行動ニ出ントスル（脱）支那側官憲ノ計畫的處置ナリト認メサル
 ヲ得ス我山海關守備隊ハ同地ニ於ケル貴軍ト

外務省

第四八五號（別電）
 往電第四八四號ニ關シ
 北支ニ於テ貴軍ノ熱河侵入ハ滿洲國ノ治安ヲ擾亂スルモノナリトノ
 見地ニ基キ日本帝國ハ貴軍ノ熱河方面ニ對スル行動ニ關シ深甚ノ注
 意ヲ拂ヒツツアリ貴軍ノ熱河侵入ハ求メテ重大ナル結果ヲ招來スル
 モノト認ムル旨本年七月下旬小官自ラ警告シ置ケルニ拘ラス貴軍ハ
 最近熱河方面ニ其ノ兵力移動ヲ開始シ又在滿洲各匪軍ヲ悉ク熱河ニ
 集合ヲ策シ且熱河方面ニ軍需品ヲ集積シツツアル等諸般ノ策動ハ如
 實ニ反滿抗日ノ準備ヲ進メツツアルモノト認メサルヲ得ス斯ノ如キ
 ハ日本帝國並ニ滿洲國ノ到底默視シ得サル處ニシテ極メテ重大ナル
 結果ヲ招來スヘク萬一斯ル狀況ニ立到ル場合ニ於テハ其ノ責任ハ貴

發電先
 在天津桑
 島總領事
 到着日
 十二月二
 十九日
 件名
 警告文要
 旨（略）

外務省

第四八五號（別電）
 往電第四八四號ニ關シ
 北支ニ於テ貴軍ノ熱河侵入ハ滿洲國ノ治安ヲ擾亂スルモノナリトノ
 見地ニ基キ日本帝國ハ貴軍ノ熱河方面ニ對スル行動ニ關シ深甚ノ注
 意ヲ拂ヒツツアリ貴軍ノ熱河侵入ハ求メテ重大ナル結果ヲ招來スル
 モノト認ムル旨本年七月下旬小官自ラ警告シ置

發電先
在滿
武藤大使
到着日
十二月三
十日
件名
熱河經
略
「プロ
ム」
ノ
件

第四八二號（至急、極秘）
關東軍ニ於テハ最近ニ於ケル學良正規軍ノ熱河侵入及之ニ伴フ義勇
軍ノ策動ニ鑑ミ愈熱河經略ニ着手スル事トナリ先ツ別電第四八三號
ノ「プログラム」ニ基キ學良及湯玉麟ニ對シ直接的政治工作ヲ開始
シ右準備工作ノ完了ト共ニ明年三月末ヲ期シ同軍ノ實力發動ヲ爲サ
ントスルモノニシテ軍ニ於テハ近ク右計畫實施方ニ付中央ニ電請ノ
見込ナル趣ナリ
尙前記「プログラム」第一ノ對學良警告ハ北平機關ヲ通シ好意的形
式ヲ以テ別電第四八四號ノ趣旨ヲ口頭ニテ申入レントスルモノニシ
テ其ノ時期ハ本月廿二日附學良側命令ノ實行セラレタル事ヲ確認シ
タル上適宜決定スルト共ニ滿洲國側ヨリモ同様警告ヲ舉スル手筈ナ

外務省

外務省

外務省

768

發電先
在滿武藤
大使
到著日
十二月卅
件名
對學良政
治工作

第四八三號（至急、極秘、別電）
對張學良及湯玉麟直接政治工作豫定
今次學良正規軍隊ノ熱河侵入ヲ機トシ對學良及湯玉麟直接的政治工
作ヲ開始ス
政治工作ノ豫定左ノ如シ

左記

第一、學良ニ對シ侵入正規軍隊ニ關スル第一次警告
第二、湯玉麟ニ對シ侵入學良正規軍ノ彈退勸告
第三、湯玉麟ニ對シ義勇軍ノ策動彈壓ニ關スル勸告
此前後ニ於テ滿洲國土ノ共同防衛ノ見地ニ立テテ日本國政府ノ對學
良警告ヲ豫期ス

0820

768

外務省

0180

外務省

貴電第一四二號ニ關シ
 熱河問題ニ付テハ滿發本大臣宛第四八二號ノ次第モアリ目下折角考
 究中ナルカ支那側ニ於テハ十九人委員會ヲ前ニシ聯盟ヲ驚カシテ再
 ヒ深入セシメムトスル方策ニ出テ居ルコト想像ニ難カラス付テハ此
 際聯盟ヲシテ輕舉妄動セシメサル機十分事情ヲ説明シ置ク要アルニ
 付キ去ル廿七日附事務總長宛御通告ニ關聯シ別電ノ趣旨聯盟首腦部
 ニ可然説明シ置カレタシ
 尙御來示ノ通り本件關係通告方ニ付テハ慎重注意ヲ要スヘキニ付右
 ニ關シテハ時々必要ノ事項申進スヘキモ差當リ貴電末段參謀長ノ審
 告ハ往電第三號ノ通り見合セトナリタル由

宛先 在巴里
 田局長
 發電 一月二日
 件名 熱河問題
 ニ關シ聯盟
 方ノ件 方ノ件

外務省

暗第一號 極秘
 貴電第一四二號ニ關シ
 熱河問題ニ付テハ滿發本大臣宛第四八二號ノ次第モアリ目下折角考
 究中ナルカ支那側ニ於テハ十九人委員會ヲ前ニシ聯盟ヲ驚カシテ再
 ヒ深入セシメムトスル方策ニ出テ居ルコト想像ニ難カラス付テハ此
 際聯盟ヲシテ輕舉妄動セシメサル機十分事情ヲ説明シ置ク要アルニ
 付キ去ル廿七日附事務總長宛御通告ニ關聯シ別電ノ趣旨聯盟首腦部

宛先
在巴里
田局長
發電
一月二日
件名
熱河問題
二開シ聯
盟へ説明
方ノ件

155

宛先
在巴里
田局長
發電
一月二日
件名
熱河問題
二開シ聯
盟へ説明
方ノ件

外務省

0824

宛先
在巴里
田局長
發電
一月二日
件名
熱河問題
二開シ聯
盟へ説明
方ノ件

772

宛先
在巴里
田局長
發電
一月二日
件名
熱河問題
二開シ聯
盟へ説明
方ノ件

外務省

0824

